

第7回心臓リハビリテーション指導士スキルアップセミナー報告

指導士認定制度委員会

牧田茂

平成22年2月20日（土）に東北大学良陵会館において、第7回スキルアップセミナーが開かれました。全国から68名の参加があり、東北地方はもとより、北海道や長野、千葉、三重、愛媛さらに九州からの参加者もあり、大変活発なセミナーとなりました。参加者の職種は医師9名、看護師23名、理学療法士28名、臨床検査技師5名、薬剤師1名、健康運動指導士2名でした。今回看護師の参加数が多かったのが目立ちましたが、看護師の宮城大学吉田俊子教授の講義があったためと思われます。質問も多く好評でしたが、やはりコメディカルは遠くへ講義を聴きに行くことは難しいようで、地域での講習会を希望される意見の多いことが、アンケート調査でわかりました。心リハに関する研究会やセミナーは地方で徐々に増えてきていますので、学会のHP等を参考に積極的に参加されることをお勧めします。

プログラムは、東北大学内部障害学分野教授である上月正博先生の「心臓リハビリ運営のこつ」からはじまり、「心電図の読み方」、「回復期の心リハプログラム」、「維持期リハプログラム」、「心リハの工夫」と各先生の講義が続き、最後に施設見学で終了となりました。

参加者の方たちは、東北大学の心リハの実際の様子ที่わかり、参考になったと思います。主催者としても大変有意義なセミナーであったと思います。伊藤修先生ほか東北大学のスタッフの皆様方大変ごくろうさまでした。